

SHARP

バレットカメラ用ジャンクションボックス

YC-MJ01

設置ガイド



シャープ株式会社

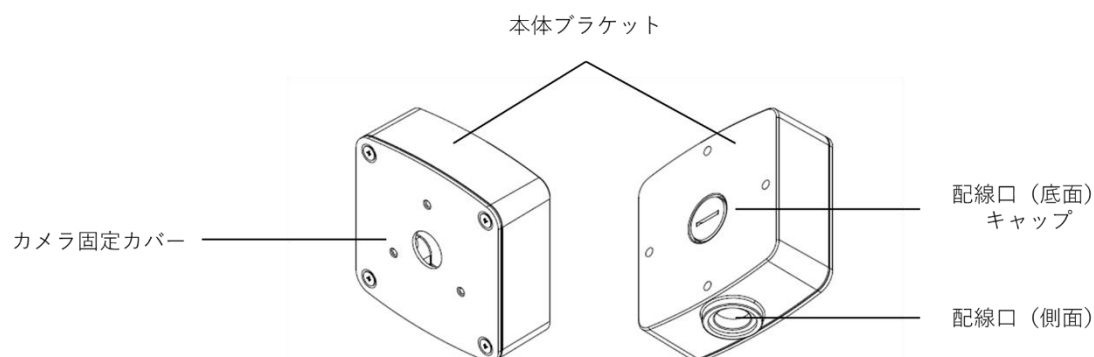
設置する前にご確認ください

次の点を必ずお守りのうえ、設置作業を正しく実施してください。

【安全上のご注意】

- 設置工事はお客様ご自身で実施せず、販売店または専門の設置業者にご依頼ください。
 - 設置の前に必ず設置場所の強度を確認してください。
-
- 本製品の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。設置する前は、カメラや PoE 給電装置など接続する機器の電源を切ってください。
 - 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート専用となります。その他の材質へは使用できません。
 - コンクリート以外の材質へ固定する際には市販の取り付け側の材質に合わせた専用のアンカープラグおよびネジを使用してください。また、コンクリートに穴をあける作業は、用意したアンカーの作業手順をご確認の上、実施してください。
 - 石こうボードなどの強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください。
 - 本製品の取り付け不備、取り扱い不備による事故・損傷・損害について、弊社は一切その責任を負いません。
 - 曲面、段差、凹凸によって本体が安定して取り付けられないような場所には設置しないでください。
 - カメラの製品仕様の使用環境が温度-10℃～50℃、湿度 10%～90%RH となります。設置の際はカメラの使用環境の条件に適した場所での取り付けを行ってください。

各部位の名称



内容物の確認

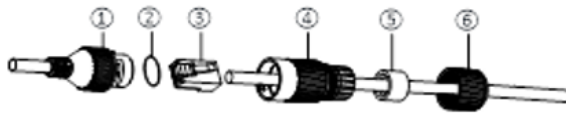
箱を開梱し、以下のものが入っていることを確認してください。

<p>金具本体×1</p>	
<p>〈A〉ネジ×3 - ナベ頭 M4-10mm - カメラと本製品を固定する際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>〈B〉ネジ×4 - ナベ頭 M4-25mm タッピング - 本製品を壁/天井に固定する際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>アンカープラグ(コンクリート専用)×4 - 〈B〉ネジをコンクリートに打ち込む際に使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>ネジ用防水パッキン×4 - 屋外設置時、ネジBに装着して使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>カメラ用防水パッキン×1 - 屋外設置時、カメラに装着して使用 - 開梱時、金具内部に同梱</p>	
<p>取扱説明書×1</p>	

カメラと PoE 給電装置に接続するケーブルの準備

1. イーサネットケーブルに防水ジャケットを取り付けます。
ケーブル抜け防止の観点からも防水ジャケットの取り付けを推奨します。
※防水ジャケットはカメラ側の付属品となります。

防水ジャケットの取り付け



- ①：イーサネット端子（カメラ側部品）
- ②：パッキン（カメラ側部品）
- ③：RJコネクタ
- ④：防水ジャケットカバー
- ⑤：ガスケット
- ⑥：キャップ



⑥、⑤、④の順にLANケーブルに通します。



RJ45コネクタカシメ圧着工具を使用して、③をLANケーブル先端にかシメます。



①に②が装着されていることを確認します。



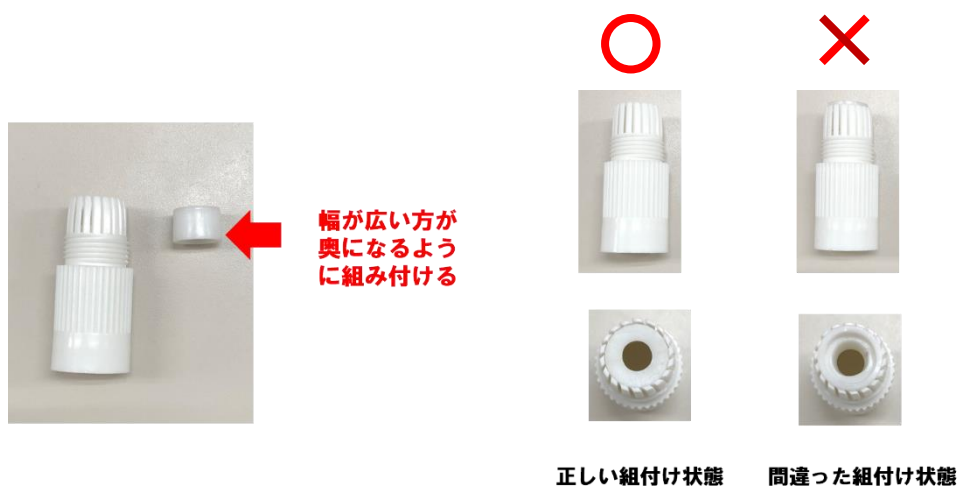
①に③を挿し込み、④と結合します。

【ご注意】

- RJ45 を取り付けた後に LAN ケーブルチェッカーを使ってケーブルが適切に導通していることを確認してください。
- PoE 給電装置と接続して、給電が適切に行われることを確認してください。

※推奨チェッカー：LAN-TST5（サンワサプライ社製）

防水ジャケットの⑤ガスケットには向きがあります。
誤った向きで取り付けないようにご注意ください。



【ご注意】

ガスケットの向きを誤って取り付けるとすき間から浸水する場合があります。
正しい方向で取り付けてください。

2. カメラの未使用の端子に自己融着テープなどを使用して防水処理を施します。
雨水の影響を受けない環境下（屋内など）に設置する場合も、誤接続を避けるため、
同様に端子部をテープでふさいでください。

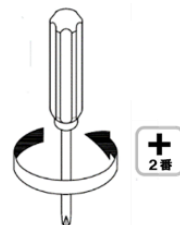


【ご注意】

- 防水処理を施す際、すき間が生じないようにしてください。
- シーリング材を用いる場合、シロキサンを抑制したものをご使用ください。

カメラを取付金具に取り付ける

1. プラスドライバーで本製品のカメラ固定カバーのネジを緩め、カメラ固定カバーを取り外します。

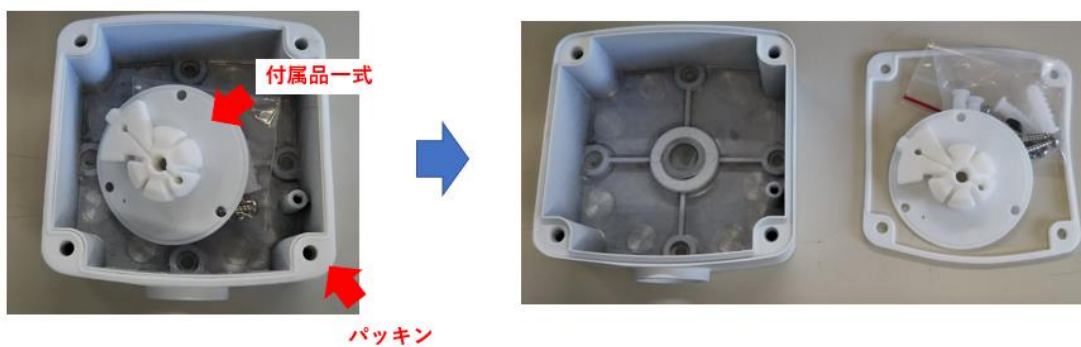


左回り

【ご注意】

本製品のカメラ固定カバーのネジは、完全に外れます。
紛失しないようご注意ください。

2. 本製品の中にある、付属品一式とカメラ本体ブラケット周辺に配置しているパッキンを取り出します。

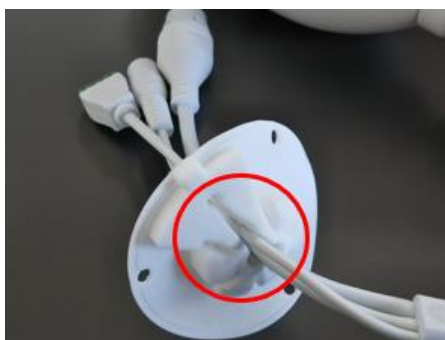


3. カメラに、付属品のカメラ用防水パッキンを取り付けます。

- ① カメラのイーサーネット端子をカメラ用防水パッキンの穴に通します。



- ② 残りの2つのケーブルも同様にカメラ用防水パッキンの穴に通します。



- ③ カメラ用防水パッキンの凸部をカメラの底面の凹部に合わせます。



【ご注意】

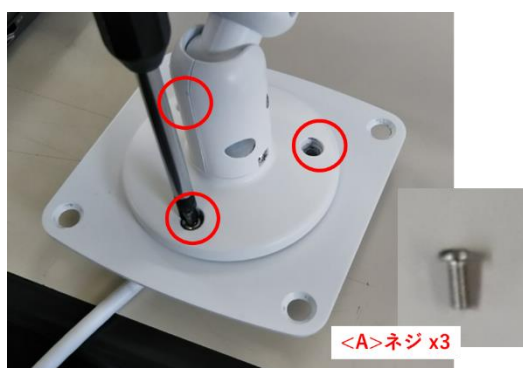
パッキン側の凸部とカメラの底部にある凹部を、しっかりと合わせてください。パッキンの方向を誤って取り付けると、カメラの固定が不安定になり、落下の原因となります。

4. カメラを本製品のカメラ固定カバーに設置します。

- ① カメラのケーブルをカメラ固定カバー中央部の穴に通します。



- ② プラスドライバーで、付属品の<A>ネジで固定します。
ネジは緩む事の無いように下記の推奨締め付けトルクで締め付けてください。
【推奨締め付けトルク 1.47N・m(15Kgf・cm)】



取付金具を壁/天井に取り付ける

【ご注意】

- 曲面、段差、凹凸によって本製品が安定して取り付けられないような場所には設置しないでください。
- 石こうボードなど、強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください。

本製品は次の2通りの配線方法をサポートしています。

- ・ 壁/天井にケーブル用の穴をあけて配線する方法
- ・ 壁/天井にケーブル用の穴をあけずに配線する方法

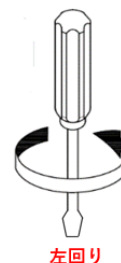
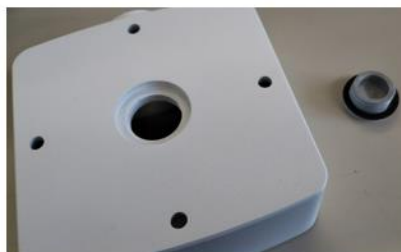
1. 配線方法に合わせて、使用しない配線口にキャップを取り付けます。

● 壁/天井にケーブル用の穴をあけて配線する場合

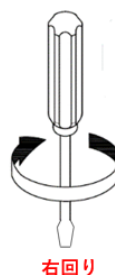
※あらかじめ壁/天井にケーブル用の穴をあけておく必要があります。

本製品の配線口（底面）を通して配線します。

- ① カメラのケーブルを底面の口から配線する場合は、底面のキャップをマイナスドライバー（刃厚 2mm 以下）で取り外します。



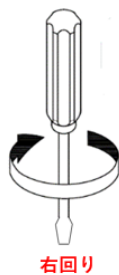
- ② 天井に取り付ける場合、マイナスドライバー（刃厚 2mm 以下）を使用して、取り外したキャップで配線口（側面）を固定してください。キャップは緩む事の無いようにしっかりと締め付けてください。
壁に取り付ける場合は排水のためにキャップを取り付けしないでください。



- 壁/天井にケーブル用の穴をあけずに配線する場合

本製品の配線口（側面）を通して配線します。

マイナスドライバー（刃厚 2mm 以下）を使用して、底面側の配線口をキャップで固定してください。キャップは緩む事の無いようにしっかりと締め付けてください。



2. 本製品の本体ブラケットの穴に合わせて、ドリルで設置場所に下穴を4箇所あけます。コンクリートなど、ネジの効かない材質に取り付ける場合、Φ6.3mmの穴をあけ、設置場所の材質に適したアンカープラグを差し込んでください。壁/天井を通してケーブルを配線する場合、中央の穴に合わせて壁/天井に穴をあけてください。



○部4箇所：下穴を開けてください。

○部：本製品の穴に合わせて壁、天井に穴を開けてください。
(壁、天井にケーブルを通す場合)

【ご注意】

- 配線口（側面）からケーブルを配線する場合には壁/天井にケーブル用の穴をあける必要はありません。
- 本製品に同梱しているアンカープラグはコンクリート専用となります。その他の材質へは使用できません。
- コンクリート以外の材質へ固定する際には取り付ける壁や天井の材質に合わせた市販の専用アンカープラグおよびネジを使用してください。また、壁に穴をあける作業は、用意したアンカーの作業手順をご確認の上、実施してください。
- 石こうボードなどの強度が不十分な場所に取り付ける場合は、事前に十分な補強を施してください
- 本製品の取り付け不備、取り扱い不備による事故・損傷・損害について、弊社は一切その責任を負いません。

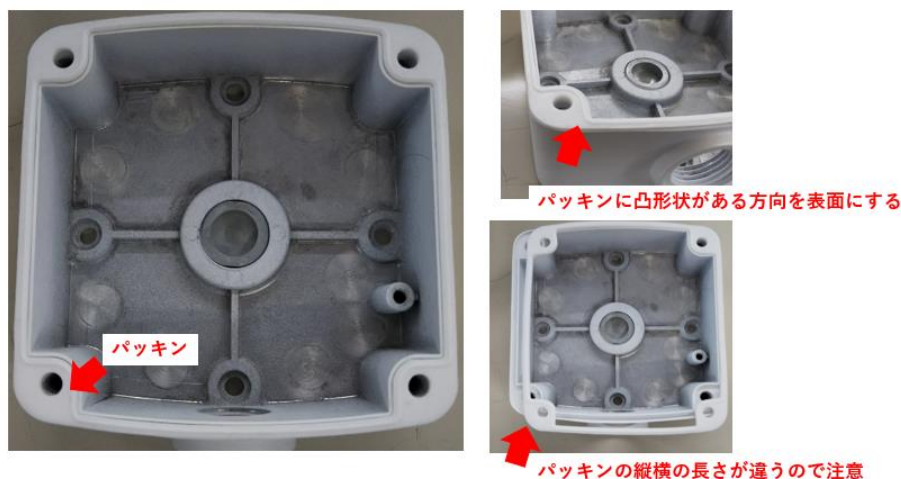
3. 本製品を壁または天井に取り付けます。
 プラスドライバーを使用して本体ブラケットを付属品のネジで壁に固定します。
 壁に取り付ける場合は、配線口（側面）が下になるように設置してください。
 また、屋外に設置する場合、本製品内部に雨水が侵入することを防ぐため、付属品の
 ネジ用防水パッキンをネジに装着してから固定してください。
 ネジは緩む事の無いようにしっかりと締め付けてください。



【ご注意】

壁に設置する場合には排水のため、配線口（側面）の位置が下向きになるように取り付けてください。上向きや横向きに取り付けると、水がたまり、ケーブルが浸水してカメラが故障する恐れがあります。

4. 本製品に、取り外したパッキンを取り付けます。
 取り付けの際は、パッキンの表裏、縦横の方向にご注意ください。



【ご注意】

パッキンの取り付け方向に間違いがない事を確認してください。
 パッキンに異物が付着していないことを確認してください。
 金具内部に水が入り、ケーブルが浸水してカメラが故障する恐れがあります。

- 防水ジャケットを取り付けたイーサーネットケーブルを、カメラと PoE 給電装置に接続します。

PoE 給電装置にケーブルを接続する際は、ケーブルの防水ジャケットがついていない方を配線口に通して接続してください。

※画像は配線口（側面）を通して配線する場合のものです。



- 設置するカメラのイーサーネット端子と、イーサーネットケーブルを接続して、ケーブルを本製品の内部に収めます

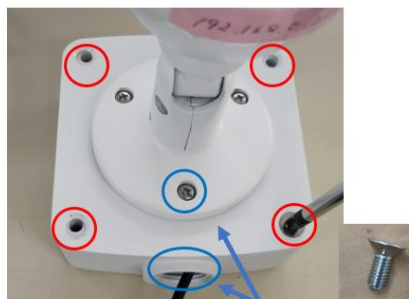
※画像は配線口（側面）を通して配線する場合のものです。



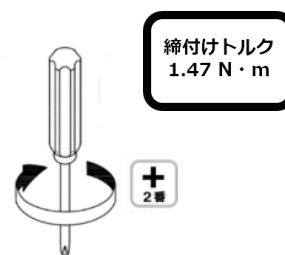
- 本製品のカメラ固定カバーと本体ブラケットを固定します。プラスドライバーと P6「カメラを金具に取り付ける」にて取り外したカメラ固定カバーのネジをご使用ください。カメラ固定カバーの向きは配線口（側面）の上にカメラを固定するネジが配置されるように配置してください。

ネジは緩む事の無いように下記の推奨締め付けトルクで締め付けてください。

【推奨締め付けトルク 1.47N・m(15Kgf・cm)】



○部ネジ位置の下に側面の配線口となるようにする



右回り

工具リスト

【必要な工具・機材】

- ・ プラスドライバー 2番
- ・ マイナスドライバー (刃厚 2mm 以下)